

公益社団法人 日本経営工学会
第 34 期第 10 回理事会議事録

日 時：平成 31 年 1 月 12 日(土) 13:52～18:15

場 所：東京都市大学渋谷サテライトクラス

出席者：(理事) 石井和克，開沼泰隆，内田耕平，大久保寛基，外館晃，中出康一，西岡久充，
八木英一郎，片岡隆之，中島健一，西村泰一
(監事) 河野宏和，皆川健多郎

欠席者：(理事) 辻村泰寛

議決事項

1. 第 34 期第 9 回理事会議事録の確認の件

庶務担当理事より，(資料：10-1)に基づき，第 34 期第 9 回理事会議事録(案)が提示され，全会一致で承認された。

2. 入会承認の件

会員担当理事より，(資料：10-2)に基づき，正会員 6 名の入会申請が報告され，全会一致で承認された。併せて，学生会員から正会員へ 1 名の移行があったことが報告された。

3. 平成 30 年度表彰の件

表彰担当理事より，(資料：10-17)に基づき，平成 30 年度表彰案が提示され，全会一致で承認された。

4. 産学連携研究交流会第 3 回分科会 5 の例会 3(ブリヂストン鳥栖工場見学)の取り扱いの件

企画・行事担当理事より，(資料：10-18)に基づき，産学連携研究交流会第 3 回分科会 5 の例会 3(ブリヂストン鳥栖工場見学)の取り扱いについての提案がなされ，春季大会のイベントの一つとして開催することが全会一致で承認された。開催日は 2019 年 3 月 6 日(水) 午後を予定し，費用は無料，参加人数は 30 名を上限とし，詳細は今後，大会委員会と企画・行事委員会，及び支部委員会にて検討することが確認された。

5. その他 なし

協議事項

1. 2019 年度予算案について

財務担当理事より，(資料：10-3)に基づき，2019 年度予算案が提示された。未提出の委員会があることなどから，次回理事会にて継続して審議することとなった。

2. 2019 年度事業計画案について

庶務担当理事より，(資料：10-4)に基づき，2019 年度事業計画案が提示された。未提出の委員会や不足部分，フォーマットや文言などに不備があるため，各種委員会などで再度確認・修正を加えた上で，次回理事会にて継続して審議することとなった。

3. 2019 年度定時総会日時について

庶務担当理事より，(資料：10-5)に基づき，2019 年度定時総会日程案が提示され，2019 年 6 月

1日(土)に開催することが全会一致で承認された。時間と場所(関東圏)については今後検討することも確認された。

4. 寄附に対する規程整備について

庶務担当理事より、(資料:10-6)に基づき、寄附行為に対する規程整備についての提案がなされた。寄附金等取扱細則を整備すること、担当を財務委員会とすることが全会一致で承認され、細則の詳細については継続して審議することとなった。また、現在の JIMA の規程類について、廃止になった規程類や庶務委員会が保管していない規程類の有無を各種委員会にて確認するよう依頼がなされた。

5. 3月大会参加の際の会員資格について

大会担当理事より、(資料:10-7)に基づき、3月開催の大会で発表するために新規入会する会員について、翌年度まで会員資格を延長する提案がなされた。種々議論の結果、3月の春季大会で発表するために新規入会する会員に対する考慮(会員資格の延長など)は行わず、従来通りの入会金・年会費納入とすることが全会一致で承認された。

6. APIEMS2019 への対応について

国際渉外担当理事より、(資料:10-8)に基づき、APIEMS2019 に関する決算時対応(赤字の場合と黒字の場合)とプログラム関係への協力体制等について、今後の対応策の提起がなされた。決算時の対応として、赤字を出さないことが前提であるが、もし赤字決算となった場合の JIMA 側の負担や黒字の場合の按分方法について、APIEMS2019 実行委員長と国際渉外委員会にて再度検討することが確認された。プログラム関係については、JIMA を中心とした日本の APIEMS 理事がプログラム委員会を組織し、必要に応じて JIMA 会員にも協力を要請することが全会一致で承認された。その際の日本の APIEMS 理事と JIMA との窓口を国際渉外委員会とし、プログラム委員会のための予算として JIMA 側にて 15 万円程度を計上することも全会一致で承認された。

7. 産学連携研究交流会第4回分科会4について

企画・行事担当理事より、(資料:10-18)に基づき、産学連携研究交流会第4回分科会4について、研究部門が担当する案が提示された。現在、研究部門に打診中である旨も報告され、研究部門での担当が困難な場合は企画・行事委員会に一任することも確認された。

8. その他 なし

報告事項

1. 会員担当理事より、(資料:10-2)に基づき、退会についての報告がなされた。
2. 財務担当理事より、(資料:10-19)に基づき、第3四半期予算執行報告がなされた。
3. 庶務担当理事より、(資料:10-9)に基づき、立候補届出リスト記入漏れについての報告がなされた。
4. 大会担当理事より、(資料:10-10)に基づき、2018年秋季大会の結果、2019年春季大会、2019年秋季大会、2020年春季大会の進捗状況についての報告がなされた。
5. 企画・行事担当理事より、(資料:10-18)に基づき、第3回産学連携研究交流会分科会5・6

の準備状況と第4回産学連携研究交流会の企画状況についての報告がなされた。

6. 人材育成担当理事より、(資料:10-11)に基づき、経営工学3団体連携事業「技術士を目指そう」説明会、関西地区における2018年度「技術士を目指そう」説明会、人材育成委員会での会員増アクションプラン経過についての報告がなされた。
7. 内田副会長より、(資料:10-12)に基づき、ConCom2018の活動状況、「ConCom」の協賛に関する覚書締結についての報告がなされた。
8. 国際渉外担当理事より、(資料:10-13)に基づき、EAWIE運営委員会委員についての報告がなされた。なお、KIIEとJIMAの委員については2019年に行われる役員改選に伴い、変更の可能性があることが会長より補足された。
9. 国際渉外担当理事より、(資料:10-14)に基づき、協賛行事報告がなされた。
10. 石井会長(論文誌編集担当理事代理)より、(資料:10-20)に基づき、掲載論文数が減少している原因と論文誌のデジタル化の検討についての報告がなされた。
11. 庶務担当理事(論文誌編集担当理事代理)より、(資料:10-15)に基づき、掲載料・別刷代請求一覧についての報告がなされた。
12. 開沼副会長より、(資料:10-21)に基づき、70周年事業準備委員会中間報告がなされた。
13. 代表理事より業務執行状況について報告がなされた。まず石井会長から(資料:10-16)に基づき報告がなされた。開沼副会長からは、第3四半期予算執行状況の精査、2019年度予算案の作成、70周年事業準備委員会の中間報告資料作成、各種委員会などから提出された支出に対する承認を行った旨の報告がなされた。内田副会長からは、会員委員会の第3四半期の収支報告及び2019年度予算案の作成、プレ会員リストの精査・修正、ConCom2018の活動状況の調査とConComの協賛に関する覚書の締結、2月16日(土)に開催予定の経営工学3団体連携講演会の調整、表彰委員会への参加、人材育成委員会「技術士を目指そう」説明会への参加を行った旨の報告がなされた。
14. その他
 - 庶務担当理事より、第35期役員及び代議員選挙の経過報告がなされた。
 - 第12回理事会を2019年5月18日(土)14:00から開催することが確認された。

※次回第34期第11回理事会は、平成31年3月2日(土)14:00~17:00、東京都市大学渋谷サテライトクラスにて開催する。

議 長 石井 和克 印

議事録署名人 河野 宏和 印

議事録署名人 皆川 健多郎 印